

---

>>>

# JPA事務局ニュース <No.117> 2013年12月6日

---

>>>

<発行> 一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会(JPA)事務局  
〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 2-28 飯田橋ハイタウン 610号  
TEL03-6280-7734 FAX03-6280-7735 [jpa@ia2.itkeeper.ne.jp](mailto:jpa@ia2.itkeeper.ne.jp)  
JPAホームページ <http://www.nanbyo.jp/>

## ☆【速報】臨時国会でJPAの請願が衆参両院で採択！

今臨時国会で、JPAの国会請願が採択されたとの朗報が入ってきました。

現在各地で取り組んでいるのに、「えっ」という声が聞こえてきそうですが、実は、前年度に取り組んで、先の通常国会に提出した請願署名が遅れてJPA事務所に届いたものを、事務局で今国会に提出しておいたものです。

前回の通常国会では、理事懇で採択案件にあがっていながら、参議院では最終日に委員会が開かれずに採否なしとして廃案になっていました。

何はともあれ、衆参両院での採択は2007年以来、6年ぶりの快挙といえます。ちなみに内閣に送付された請願はJPAのものだけです。

総合的で安心できる難病新法法制化への弾みになればと思います。

現在集めている請願署名と請願募金にも、みなさん、がんばりましょう！

採択された国会請願署名の請願項目を挙げておきます。

### 「難病、長期慢性疾患、小児慢性疾患の総合的対策を求める」請願

〈請願項目〉

1. 医療、福祉、年金、介護、就労支援などを含めた総合的な難病対策の実現を急いでください。
2. 高額療養費制度の見直しを行い、患者負担を軽減してください。生涯にわたって治療を必要とする難病や長期慢性疾患の医療費助成施策の充実を図ってください。
3. 難病・慢性疾患の子どもたちの医療費助成制度の拡充、特別支援教育の充実をすすめてください。特に小児慢性特定疾患治療研究事業対象者の大人への移行期支援の充実をはかってください。
4. 全国どこに住んでいてもわが国の進んだ医療が安心して受けられるよう、専門医療の充実を図るとともに、医師、看護師、医療スタッフの不足による医療の地域不平等の解消を急いでください。
5. 都道府県難病相談・支援センターの活動の充実と患者・家族団体の活動を支援し、難病問題についての国民的な理解を促進するため、全国難病相談・支援センターの設置を検討してください。

(JPAホームページ参照 <http://www.nanbyo.jp/betusite/2013seigan/top.html>)

---

## ☆第33回、第34回難病対策委員会の議事録が公表されました。

第33回難病対策委員会議事録 <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000030596.html>

第34回難病対策委員会議事録 <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000031525.html>

(水谷幸司)

\*-----\*